

労山祭二日目山行② 大宮労山の山・狩倉槍のパーティ

藪山 狩倉山へ登る

H竜

大宮労山祭の次の日にに載っているコースだと8時間以上掛るので狩倉岳に直接登る最短コースを地形図にプロットし登る。

プロットしているコースより左側にずれているように感じたので沢を2つ越え、2つ尾根を飛ばし登るも高坂さんが間違っていないとスマホを見て言っている。とりあえず登ってみる。岩稜があるので右、左交わしながらなんとか稜線まで登る。自分の思い込みで狩倉岳は右と思ったがスマホで1625mは左にあるとK坂さんは言う。とりあえずスマホを信じ左に行ってみる。

これが正解だった。恐るべしスマホ。結局プロットした所より右にずれて登ったことになる。

狩倉岳は三角点だけで景色も表示も無い。本当に狩倉岳？ 休憩し狩倉槍へ。長谷川さんが先頭で行きたいと言うので交代する。踏み跡らしき物がたくさんあるので1m進むごとに立ち止まる。後ろから見ると挙動不審のような動き。進まないのととりあえず10m進みそれから考えてと言う。

狩倉槍の基部に着くと岩稜が立ちはだかっている。左側は垂直に切り立った岩稜でム

リ。右に行ってみる。5m位トラバースしてみたが登れそうなどころが無く戻る。結局稜線通しが登れそうなので行ってみる。正解だった。

狩倉槍は鋭く立った頂上。景色も最高で赤岩尾根越しに蓬菜山も見える。蓬菜山組はもう登って降りているだろうなとささやく。

ここからナイフエッジの所を通り大下降し又登り1683mへ到着。もうすぐ一般道。一般道で本峰へ。ツアーが2人ほど降りてくる。H谷川さん両神山は初めてとのこと。360度の景色を堪能する。富士山も雲の上から頂上が見える。帰りも少し降りた所の作業道を上落合橋に直接降りる。こは道がわかりやすいのでほとんど降りた。山頂から1時間の分ほどで下降し林道を駐車場まで。

帰りは両神山薬師の湯につきり帰路へ。

期日 10月4日(日)

メンバー

LH竜・H谷川・K坂

備考

両神山薬師の湯JAFカードで500円許される金額



→ 狩倉岳へ尾根

狩倉岳

H谷川

植樹の次の日、50の山の狩倉山に行つて来た。登山道はないのでリーダーが地形図に引いたルートを歩く。狩倉山までは急で、根っこを掴み時には四足で登るような斜面だった。ルート通りに登つた

つもりだが、違っていると云われると地図読みに自信がないので不安になつてしまう。狩倉槍は岩稜帯で登れそうなところを探し、緊張感があり面白いところだった。両神山に登つたことがないので、頂上を踏ませてもらい最短ルートで無事下山。



↑ 今にも落ちそうな岩



両神山 →

コースタイム

赤石橋から小倉沢上流 300m付近 (8:10) = 1086 (8:30) = 稜線 1600 m (10:25) = 狩倉岳 (11:00) = 狩倉槍ヶ岳 (11:40) = 1683m (13:00) = 白井差の稜線 (13:25) = 両神山 (13:40) = 下降点 (14:00) = 1389m (14:45) = 上落合橋 (15:20) = 駐車場 (15:50)